

**平成30年度実施
大規模事業の実施状況の確認シート**

資料5-5

項目名	担当課	委員数
コミュニティ防災センター改築事業、管理運営事業	危機管理課	8人
事業実施状況の妥当性	A. 適切 B. 概ね適切 C. 概ね不適切 D. 不適切	
委員会としての意見		
<p>①昨今、大阪北部地震や西日本豪雨等の自然災害が多発している中で、防災意識の向上が必要であるため、子ども向けの体験事業や講習会等の充実を検討してもらいたい。特に、子ども向けの体験事業(西消防署と連携して消防車や救急車を活用したイベントや体験事業等)により当施設が市民にとって親しみやすい施設とすることにより、施設のニーズや認知度を高めてもらい、更に利用の機会が増えるよう努めてもらいたい。</p> <p>②会議室等は全体的に広々とした贅沢なスペースがあるため、「コミュニティ」の名にふさわしいイベントが開催されると、市民にとってより身近な施設になると考える。</p> <p>③当施設が浸水した際の対策として設置高では不安な点もあるため、西消防署と連携して様々な対策を総合的に検討してもらいたい。</p>		
委員会の意見に対する対応 (事業所管課が入力)		
<p>①子ども向けの防災啓発活動については、湖南広域消防局の9yearsplanの取り組みや、ぼうさい応援隊によるぼうさいダック、女性消防団員の幼児施設防火訪問等、市と消防の協力によって一定実施しております。今後とも、西消防署、湖南広域消防局と調整を行いながら当センターでの体験型イベントの開催について協議してまいります。</p> <p>②積極的な広報活動等により、地元の防災訓練等、地域での防災を考える中心的な場となるよう更なる利用促進を図ってまいります。</p> <p>③当施設については、当該地域の浸水想定での被害を受けないよう設置高を上げて整備をいたしました。今後、浸水想定の見直し等があれば、その対策についても万全を期し、西消防署との更なる連携強化に努めてまいります。</p>		